

イベントで、子供の遊び場として「シャボン玉広場」を開設する場合のレシピです。

### 1、材料

- ・ シャボン玉液 (事項参照)
- ・ 20ℓ タンク (新品が良い。転用の場合よく洗ってもシャボン玉ができない場合がある)
- ・ トレー (100 円ショップで A4 サイズ程度、深さ 5cm 程度のトレー)
- ・ トレーをのせる台 (コンテナなど)
- ・ 金魚すくいのポイ (使用済みで紙の無いもの) またはシャボン玉を作れる道具
- ・ 手が洗える水道、又は大きいバケツに水とタオル (あるいは使い捨て手袋)

### 2、シャボン玉液の作り方

#### ①シャボン液の材料 16ℓ (20ℓ満杯にしてしまうと攪拌しにくい為)

<材料名>	<参考価格>
・ 水	約 10.3ℓ
・ グリセリン 500ml×2 本	=1,000ml @992 円×2 本=1,984 円
・ PVA (洗濯のり) 750ml×4 本	=3,000ml @134 円×4 本= 536 円
・ <u>泡のチカラ 870ml×2 本</u>	<u>=1,740ml @358 円×2 本= 716 円</u>
シャボン玉液	約 16ℓ 合計 3,236 円

#### ②作り方

- ・ タンクに水道水約 10.3ℓ を入れる。
- ・ グリセリン 2 本、PVA 4 本を入れる。
- ・ 一旦攪拌する。
- ・ 泡のチカラ 2 本を入れる。
- ・ 再度攪拌し、泡が鎮まるまで待つ (数時間かかる)。
- ・ シャボン液約 16ℓ が出来上がり。

### 3、その他

- ・ イベントにはシャボン液を 20ℓ タンクで 3 本 (シャボン液 48ℓ) 用意したが、トレー 4 ヶ所で約 3 時間で無くなった。
- ・ 材料はピッタリでなくても、多少上下しても大丈夫なので、20ℓタンクには水 10.5ℓ のあたりにマジックで線を引いておくとよい。
- ・ 「泡のチカラ」はシャボン玉液の約 10%、PVA は約 20%で OK。(事前に試してみること)
- ・ グリセリンは値段が一番高いので、シャボン液 16ℓに対し 2 本で十分足りると思う。多く入れる程シャボン玉が丈夫になる。ただし 1 本ではシャボン玉が割れやすくてダメだった。また、大きいシャボン玉を作ろうとする場合は濃くした方がよい。



200タンクとシャボン玉液の材料



PVA (洗濯のり)



金魚すくいのポイ



自作の大きいポイ



たくさんのシャボン玉を作る道具 (紐製)



大きいシャボン玉を作る道具 (紐製)